

第1話：新人、チームに配属
(全10ページ想定)

以下は、**ページごと**に「ページストーリーの概要」「Image Prompt（全ページ共通またはページ固有）」「コマごとのネーム（シーン・セリフ・動き）」を記述します。

Page 1
Number of panels: 3コマ想定

Page Story (概要)
- **場面**: 朝のオフィス街。新人2人（橘・白石）が大手IT企業のビルへ向かう。
- **目的**: 入社初日、企業の先進的な雰囲気と新人の緊張感を演出。ストーリーの導入。

Image Prompt (Page 1)
`morning cityscape, tall glass office building, two young professionals arriving, bright sunlight, anime style coloring`

Panel 1
- **ネーム**:
1. **構図**: 遠景でビル群の外観。通勤ラッシュの街並み。
2. **描写**:
- **遠影**: 高層ビルの一角にある“自社ビル”を見上げる構図。
- **キャラ**: 橘と白石は画面手前の小さなシルエット。
3. **セリフ・モノローグ**:
- **モノローグ (ナレ)**: 「AM 9:00—— ここから始まる、新たな物語。」
- **SFX (街のノイズ)**: 「ザワザワ…」

Panel 2
- **ネーム**:
1. **構図**: 中景、ガラス張りのオフィスエントランスに入る2人。
2. **描写**:
- **橘 (表情)**: 緊張とワクワクが混ざった面持ち。
- **白石 (表情)**: 少し興奮気味にキョロキョロ。
3. **セリフ**:
- **橘 (心の声)**: 「すごい…最新のIT企業だけあって、外観も近未来的だな…」
- **白石 (小声)**: 「これが私の職場になるんだ…ドキドキする…」

Panel 3
- **ネーム**:
1. **構図**: やや俯瞰でロビー内。受付端末やセキュリティゲートが見える。
2. **描写**:
- 受付端末で2人が顔認証チェックしている様子。
- 背景に行き交う社員、明るい照明。
3. **セリフ**:
- **受付音声 (機械的)**: 「社員証をかざしてください。」
- **橘 (驚き)**: 「顔認証ゲートまであるのか…!」
- **白石**: 「最先端って感じだね。」

Page 2
Number of panels: 3コマ想定

Page Story (概要)

- **場面**: オフィスフロア到着。先輩たちとの初対面。
- **目的**: チームメンバー紹介（CIPHER・月城・鹿島）。新人2人の緊張感をさらに強調。

Image Prompt (Page 2)

`modern open office layout, large glass windows, multiple desks with monitors, group introduction scene, bright lighting`

Panel 1

- **ネーム**:
 1. **構図**: ワイドショットでフロア全体を見渡す。
 2. **描写**:
 - オープンなデスク配置、カジュアルなミーティングスペース。
 - 橘・白石が画面手前。
 3. **セリフ**:
 - **白石（感嘆）**: 「わあ…広くて開放的…！」
 - **橘（心の声）**: 「先輩たちはどんな人なんだろう…」

Panel 2

- **ネーム**:
 1. **構図**: 月城が2人を出迎えるシーン。
 2. **描写**:
 - **月城（穏やかな笑み）**: 「ようこそ、うちのチームへ。あなたたちが新人さんね？」
 3. **セリフ**:
 - **月城**: 「月城 遥って言います。何かわからないことがあったら、いつでも声かけてね。」
 - **白石（ペコリ）**: 「よろしくお願いします！」
 - **橘（ペコリ）**: 「こちらこそ、よろしくお願いします！」

Panel 3

- **ネーム**:
 1. **構図**: 鹿島がデスクからちらっと顔を上げる。CIPHERは逆光シルエットで登場を匂わせる。
 2. **描写**:
 - **鹿島（デスクワーク中）**: 「…よろしく。」（スマホを手にしている仕草）
 - 背景奥にCIPHERのシルエット。
 3. **セリフ**:
 - **橘（心の声）**: 「なんだか淡々とした人だな…」
 - **白石（心の声）**: 「スマホ…やけに気にしてる？」

Page 3

Number of panels: 3コマ想定

Page Story (概要)

- **場面**: CIPHER初登場シーン。チームのリーダーとして紹介される。
- **目的**: CIPHERのミステリアスさとリーダーシップを一瞬で印象づける。新人たちが「この人、何者…？」と思う演出。

Image Prompt (Page 3)

`office interior, tall male in black suit stepping into scene, partial silhouette, sharp eyes, anime style, mysterious`

Panel 1

- **ネーム**:
 1. **構図**: CIPHERの背後から光が差し込む逆光。
 2. **描写**:
 - シルエット状態で、鋭い雰囲気だけが伝わる。
 - 画面手前に橘・白石が驚いた顔。
 3. **セリフ**:

- **月城（OFF）**：「そして…このプロジェクトのリーダー、CIPHERさん。」

Panel 2

- **ネーム**:

1. **構図**: CIPHERの顔アップ。クールな眼差し。
2. **描写**:
 - 黒いスーツ、左手に手術痕がちらっと見える。
3. **セリフ**:
 - **CIPHER（低い声）**：「よろしく。何か困ったことがあれば、遠慮なく。」
 - **橘（内心）**：「（なんだろう…ただ者じゃないオーラ…）」

Panel 3

- **ネーム**:

1. **構図**: チーム全員が集合する形での見開き感。
2. **描写**:
 - 月城が新人2人を紹介し終えて、小さく拍手。
 - 鹿島は相変わらずスマホを握っている。
3. **セリフ**:
 - **月城**：「では、さっそくミーティングルームへ移動しましょう。最初の案件について説明するわね。」

Page 4

Number of panels: 3コマ想定

Page Story（概要）

- **場面**: ミーティングルームで老舗和菓子店のECサイト構築案件をレクチャー。
- **目的**: 1話のメイン案件の説明。ノーコードツールの導入、チーム内の役割分担を示す。

Image Prompt（Page 4）

`office meeting room, large screen display, team members discussing project, business casual attire, bright overhead light`

Panel 1

- **ネーム**:

1. **構図**: 会議室の中央テーブル。モニターに「和菓子店ECプロジェクト」の資料。
2. **描写**:
 - 月城がプレゼン資料を操作。
 - CIPHERと鹿島は後方で腕を組んだりメモしたり。
3. **セリフ**:
 - **月城**：「老舗和菓子店からECサイト構築の依頼が来ているわ。短納期でローコードツールを使う予定。」
 - **白石**：「ローコード…あまり詳しくありませんが、コードを書く量が少ないんですよね？」

Panel 2

- **ネーム**:

1. **構図**: 橘が興味津々にモニターを見ている。
2. **描写**:
 - 月城がECサイトのUI案を画面に映し、簡単なワイヤーフレームの説明。
3. **セリフ**:
 - **橘（前のめり）**：「素早く試作できるのは良いですね！でも既存の在庫管理システムとの連携は…」
 - **CIPHER（静かに）**：「その点も含めて、スムーズにいきましょう。」

Panel 3

- **ネーム**:

1. **構図**: 鹿島がスマホをちら見しながら一言。
2. **描写**:

- 鹿島の目がどこか陰しい。
- 3. **セリフ**:
 - **鹿島**: 「在庫管理は俺が見ておく。短納期でも問題なく仕上げるさ。」
 - **橘** (心の声): 「鹿島さん…なんだか気になる。」

Page 5

Number of panels: 3コマ想定

Page Story (概要)

- **場面**: 現場 (和菓子店) への視察に向かう橘と白石。和菓子店の伝統的な雰囲気とDXへの戸惑いが描かれる。
- **目的**: 1話のメインクライマックス登場。新人が顧客との折衝を初体験。

Image Prompt (Page 5)

`traditional japanese sweets shop exterior, wooden signage, two young employees arriving, warm daylight, anime style coloring`

Panel 1

- **ネーム**:
 1. **構図**: 和菓子店の外観。古風な木製看板「○○堂」。
 2. **描写**:
 - 橘・白石が入り口で緊張しつつ立っている。
 3. **セリフ**:
 - **白石** (小声): 「ここ…おじいちゃん世代から続くお店みたいだね。」
 - **橘**: 「伝統とデジタルの融合…面白そうだな。」

Panel 2

- **ネーム**:
 1. **構図**: 店主 (70代くらい) が2人を出迎える。
 2. **描写**:
 - 店主が優しい笑顔で迎え、棚には色とりどりの和菓子。
 3. **セリフ**:
 - **店主**: 「遠いところ、ようこそ。ECサイトなんて初めてで、私にはちんぷんかんぷんだよ。」
 - **白石** (礼儀正しく): 「こちらこそ、よろしくお願いします。きっと美味しさをもっと広められるはずです！」

Panel 3

- **ネーム**:
 1. **構図**: 奥のバックヤードへ案内される。棚に在庫の和菓子箱。
 2. **描写**:
 - 橘が在庫表や帳簿を見せてもらう。白石がメモを取る。
 3. **セリフ**:
 - **橘**: 「在庫管理は手書きですか？ これをローコードツールと連携できるようにしましょう。」
 - **店主**: 「へえ…そんなことができるのかい。頼もしいね。」

Page 6

Number of panels: 3コマ想定

Page Story (概要)

- **場面**: オフィスに戻った橘と白石が、ECサイト構築の進捗を進める。
- **目的**: ローコード開発シーン描写 + 新人2人の初めての実務奮闘を強調。鹿島の怪しげな行動も引き続き伏線として挟む。

Image Prompt (Page 6)

`bright open office, two young employees at laptops, modern desk setup, partial tension, anime style coloring`

Panel 1

- **ネーム**:

1. **構図**: 橋と白石、それぞれPCに向かっている。
2. **描写**:
 - ローコードツールのUI画面が軽く映る（フォームやドラッグ&ドロップ操作など）。
3. **セリフ**:
 - **橋（嬉しそう）**: 「思ったより簡単だ！コード書かなくても、モジュールを組み合わせたらだけで動く…！」
 - **白石**: 「あとは在庫データをどこで紐付けるか…ん、ここかな？」

Panel 2

- **ネーム**:

1. **構図**: 鹿島が2人の背後を通りかかる。
2. **描写**:
 - 鹿島がスマホをチラ見しつつ、少し声をかける。
3. **セリフ**:
 - **鹿島**: 「お前ら…開発環境のDB設定は注意しろよ。ここをミスると在庫連携がずれる。」
 - **橋（ペコリ）**: 「あ、ありがとうございます。気をつけます！」
 - **白石（心の声）**: 「何か…落ち着かない感じの人…」

Panel 3

- **ネーム**:

1. **構図**: 鹿島がスマホ画面を見つめ、険しい表情を浮かべるアップ。
2. **描写**:
 - 背景を暗めにして、不穏な空気を演出。
3. **セリフ**:
 - **鹿島（心の声）**: 「（まずい…向こうから連絡が来てる…）」
 - **SFX（スマホのバイブ）**: 「ブッ…ブッ…」

Page 7

Number of panels: 3〜4コマ想定

Page Story (概要)

- **場面**: システムテスト中に異常が発見される。ECサイトのログに不審なアクセス形跡。
- **目的**: 一気にサスペンスを盛り上げる導入。CIPHERの勘の良さが本格的に発揮される場面。

Image Prompt (Page 7)

`office environment, laptop screen with suspicious log entries, tense mood, partial shadow, anime style`

Panel 1

- **ネーム**:

1. **構図**: 橋がモニター越しにログをチェックしている。
2. **描写**:
 - “アクセスログ” が画面に並び、不審なIPや時間帯のアクセスが赤文字で表示されているイメージ。
3. **セリフ**:
 - **橋（焦り）**: 「あれ…？ 変なログがある。日本じゃないIP…？」

Panel 2

- **ネーム**:

1. **構図**: 白石が隣から覗き込み、2人で確認。
2. **描写**:
 - 2人の表情が段々と驚きに変わる。

3. **セリフ**:
 - **白石**: 「夜中の2時過ぎにアクセス…しかも管理画面への侵入試行が…」
 - **橘**: 「ECサイトの管理画面にアタック…まさか…」

Panel 3

- **ネーム**:
 1. **構図**: CIPHERが横からスッと画面に目を向ける。
 2. **描写**:
 - CIPHERの落ち着いた雰囲気と対照的に新人2人は戸惑い。
 3. **セリフ**:
 - **CIPHER** (低めの声): 「…これ、ただの不正アクセスじゃないかもしれないな。」
 - **橘 & 白石**: 「えっ…?」

(場合によって4コマ目を追加)

- **ネーム (4コマ目オプション)**:
 1. CIPHERがモニターを凝視し、ログの具体的箇所に指を指す。
 2. **CIPHER**: 「このアクセスが同じ秒単位で何度も繰り返されてる…これは標的型攻撃の可能性が高い。」
 3. 2人、さらに動揺。

Page 8

Number of panels: 3〜4コマ想定

Page Story (概要)

- **場面**: チーム全体で対策に乗り出す。初めての“サイバー攻防”を疑似的に体験する形。
- **目的**: CIPHERのリーダーシップ、月城のサポート力を見せつつ、新人がフォローを学ぶ。

Image Prompt (Page 8)

`office crisis meeting, large monitors showing logs, team discussing security breach, tense and urgent vibe, anime style coloring`

Panel 1

- **ネーム**:
 1. **構図**: ミーティングスペースで緊急ミーティング状態。橘・白石、月城、鹿島、CIPHERが集まる。
 2. **描写**:
 - 大型ディスプレイにログ映像。
 3. **セリフ**:
 - **月城**: 「セキュリティを強化しておいたはずだけど…どこを狙われたの？」
 - **橘**: 「管理画面の認証プロセス…ここが弱かったみたいです…」
 - **白石**: 「私たちが修正できます!」

Panel 2

- **ネーム**:
 1. **構図**: CIPHERが短く指示を出す。
 2. **描写**:
 - CIPHERの落ち着いた立ち姿。鹿島はスマホを見ているがチラッとアドバイス。
 3. **セリフ**:
 - **CIPHER**: 「外部アクセスを弾くルールを強化しよう。鹿島、在庫DBの暗号化は？」
 - **鹿島**: 「…すぐやる。問題ない。」

Panel 3

- **ネーム**:
 1. **構図**: 白石がモバイル端末で店主に連絡。橘がPCでパッチを当て始める。
 2. **セリフ**:
 - **白石**: 「店主さん、念のため今夜はオンライン在庫更新を控えてください…はい、すみません…!」

- **橘**：「よし…これで仮パッチ適用完了！」

(4コマ目オブション)

- **ネーム (4コマ目オブション)**:

1. システムへの攻撃が一時収束する演出。ログにエラーが返っている。
2. **SFX**：「…… (画面に“アクセス拒否”が連続表示)」
3. **橘 & 白石**：「できた…！」

Page 9

Number of panels：3コマ想定

Page Story (概要)

- **場面**：初のサイバー攻防(仮)を乗り越え、一息つく場面。ただしCIPHERの発言で“これが始まり”と示唆し、読者に不安を残す。
- **目的**：1話のクライマックス。新人の成功体験と同時に危機感を強める。

Image Prompt (Page 9)

`office setting, relief but lingering tension, characters with slight smiles, overshadowed corner for ominous feeling`

Panel 1

- **ネーム**:

1. **構図**：橘・白石が互いにガッツポーズ、安堵する姿。月城が笑みを浮かべて拍手。
2. **セリフ**:
 - **白石 (息をつく)**：「ふう…なんとか持ちこたえたね。」
 - **橘 (ニッコリ)**：「これが…社会人としての初仕事、か…！」
 - **月城**：「2人とも、よく頑張ったね。」

Panel 2

- **ネーム**:

1. **構図**：CIPHERがモニターを冷静に見つめている。ログの異常がまだ残る。
2. **セリフ**:
 - **CIPHER**：「…このアクセス元、単なる不正ツールじゃない。背後に何かがいる可能性が高いな。」
 - **白石 (キョトン)**：「えっ…何かって…？」

Panel 3

- **ネーム**:

1. **構図**：CIPHERのクローズアップ。表情は硬い。
2. **セリフ**:
 - **CIPHER**：「まだ断定はできないけど…始まったばかり、かもしれない。」
 - **モノローグ (ナレ)**：「その言葉の意味を知るのは、そう遠くなかった…」

Page 10

Number of panels：3～4コマ想定

Page Story (概要)

- **場面**：エピソード的に当日の夜。鹿島が何者かと連絡を取る様子&海外のシルエット（リヒト or カトリーヌなど）チラ見せ。
- **目的**：次回への不穏な引き。1話最後に裏の動きを匂わせ、読者を引っ張る。

Image Prompt (Page 10)

`nighttime office or remote location, male engineer on phone with ominous vibe, partial silhouette of overseas contact, anime style`

Panel 1

- **ネーム**:

1. **構図**: 深夜のオフィス、鹿島が薄暗いフロアに一人残っている。
2. **セリフ**:
 - **SFX (室内の静寂)**: 「シーン…」
 - **鹿島 (心の声)**: 「(電話しないと…家族が…)」

Panel 2

- **ネーム**:

1. **構図**: スマホ越しに相手のアイコン表示、英語表記の名前 “Unknown” など。
2. **セリフ**:
 - **鹿島 (小声)**: 「…はい。作業は問題なく進んでいます。そちらの指示どおりに…」

Panel 3

- **ネーム**:

1. **構図**: 海外のシルエット (リヒト or カトリーヌ) 映すコマ。画面越しに不気味な微笑。
2. **セリフ**:
 - **??? (英語混じり)**: 「Excellent… keep me posted.」
 - **SFX**: 「ピッ (通話終了)」

(4コマ目オブション)

- **ネーム (4コマ目オブション)**:

1. 鹿島がスマホを握り締め、苦しげな表情。
2. **鹿島 (心の声)**: 「(このままじゃ…でも、家族を守るためには…)」
3. 画面暗転または窓の外の夜景、エンディングトーン。

まとめ & 次回予告 (Optional)

- **次回予告 (ナレ)**:

> 「謎のアクセスの背後にはいったい何が…？ 新人たちのデビュー案件が意外な方向へ進む中、チームに潜む影も動き出す——。次回、『スタートアップの罠』をお楽しみに！」
